

農商工連携等人材育成事業（経済危機対応・地域活性化のための追加募集）
全国中小企業団体中央会 中小企業経営支援等対策費補助金

受講料
無料

受講生募集

～課題解決プロフェッショナル～ 農商工連携目利き人材育成研修

2011年6月8日（水）～2011年12月12日（月）

講義研修 24回（8日） [13:30-15:00/15:10-16:40/16:50-17:20（各日共通）]
実地研修 2回（2日）

「食の安全」や「食料自給率」の問題、植物工場等の新たな栽培技術の開発により、ものづくり企業の新しい事業展開の候補として「農業分野」が注目されています。しかし、実際にはどのように参入してよいのかが分からない／参入したもののビジネスが軌道に乗らず、撤退したというケースも決して少なくありません。

そこで、中小企業が持つ様々な技術を農業分野に展開し、新しいイノベーションを起こすために必要な知識やスキルを得るための研修会を行います。

「工」や「商」の技術や知識を活かし、農商工連携を展開する“核”となる人材を育成することが本事業の目的です。

特徴①

中小企業が農林水産分野に参入するためのヒントが得られる

特徴②

“モノづくり”の視点から、農林水産分野との連携可能性を探り、
ビジネスマッチングを実現できるスキルやノウハウが得られる

特徴③

単に聞いて終わりではない、「参加型」研修

特徴④

修了者は、農商工連携の専門家として全国中央会の人材リストへの登録が可能

人材リストへの登録には、一定の出席条件が必要です。（修了証交付要件）

■講義研修+ロールプレイング研修 18時間（1.5h×12単位）

このうち、ロールプレイング研修 6時間（1.5h×4単位）が必修

※「農商工連携の意義と研修のねらい(9/3)」については、修了証交付の必修科目です。

■実地研修 6時間（6.0h×1回）

特徴⑤

“モノづくり”に精通した技術者集団・

大学等研究者との連携ネットワーク等がスムーズに広がる

問合せ

株式会社ベンチャーラボ
産学連携イノベーション事業部
担当：温湯（ぬくゆ）

〒541-0053 大阪市中央区本町1-4-8 エスリードビル本町7階
TEL:06-6260-2227 FAX:06-6260-2228
URL:<http://www.venturelabo.co.jp/>
Mail: nukuyu-t@venturelabo.co.jp

カリキュラム

① 6月8日(水)

会場：TKP大阪本町ビジネスセンター

1. 農商工連携の意義と研修の狙い《必修》 13:30-15:00
三宅雅也氏(本事業委員会委員長)
2. 日本農業の現状と国の施策 15:10-16:40
近藤祐樹氏(農林水産省 近畿農政局 企画調整室)
3. 課題解決型ワークショップ～農商工連携のイメージについての討議～《ロールプレイング》16:50-18:20
株式会社ベンチャーラボ

② 6月29日(水)

会場：大阪国際ビルディング17F国際カンファレンスプラザ 会議室

4. 農商工連携の制度説明 13:30-15:00
西堀克則氏((独)中小企業基盤整備機構近畿支部 経営支援部地域連携支援課 チーフアドバイザー)
5. 農商工連携認定事例紹介と現状 15:10-18:10
 - ① 青花の有効成分を抽出・粉末化した「青花粉末」の食品開発・製造及び販売
企業：西垣広志氏(青花食研株式会社 取締役)
CD：西堀克則氏((独)中小企業基盤整備機構近畿支部経営支援部地域連携支援課 チーフアドバイザー)
 - ② 沖縄宮古島産アロエベラを使用した新化粧品および原料の製造販売
企業：武田正晃氏(株式会社ユーティ化粧品 代表取締役)
CD：光井将宇氏(奈良先端科学技術大学院大学 客員准教授)
 - ③ 「融通」を用いた相対取引予約サービス(電子商取引)と、それを用いた水産物直販事業
企業：西川益通氏(株式会社旬材 代表取締役)
CD：光井将宇氏(奈良先端科学技術大学院大学 客員准教授)

③ 7月20日(水)

会場：大阪国際ビルディング17F国際カンファレンスプラザ 会議室

6. 農業課題への対応・農業支援の進め方 13:30-15:00
北埜修司氏(株式会社禾の人 代表取締役)
7. 農林水産分野における補助金の獲得方法 15:10-16:40
大塩裕陸氏(元(独)農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センター
研究プロジェクト選考評価委員)
8. 課題解決型ワークショップ～植物工場ビジネスについての討議～《ロールプレイング》16:50-18:20
株式会社ベンチャーラボ

④ 8月10日(水)

会場：大阪国際ビルディング17F国際カンファレンスプラザ 会議室

9. 農業分野の工業技術～農作物栽培における管理システム・センシング技術～ 13:30-15:00
曾根広尚氏(株式会社オネスト 事業企画部フェロー)
10. 農業分野の工業技術～農作物の効率的定植技術～ 15:10-16:40
小野順次氏(住化農業資材株式会社 常務取締役)
11. 課題解決型ワークショップ
～農林水産分野の公的研究資金へのアプローチ～《ロールプレイング》16:50-18:20
谷口邦彦氏(農林水産省・産学官連携事業コーディネーター)

⑤ 8月31日(水)

会場：大阪国際ビルディング17F国際カンファレンスプラザ 会議室

12. 農業分野の工業技術～農産物の品質計測技術～ 13:30-15:00
白石齊聖氏(神戸大学大学院農学研究科・農学部 助教)
13. 農業経営と新しい取り組み～耕作放棄地の有効活用～ 15:10-16:40
西辻一真氏(株式会社マイファーム 代表取締役)
14. 課題解決型ワークショップ
～農業分野の工業技術の現状についての討議～《ロールプレイング》16:50-18:20
株式会社ベンチャーラボ

⑥ 10月19日(水)

会場：大阪国際ビルディング17F国際カンファレンスプラザ 会議室

15. 大阪の農業施策～都市近郊農業の現状とブランド化～ 13:30-15:00
岡崎宏樹氏(大阪府農政室推進課 地産地消推進グループ)
16. 農業分野の工業技術～冷凍技術による品質保持と高品質化～ 15:10-16:40
庄司晃氏(株式会社菱豊フリーズシステム)
17. 課題解決型ワークショップ～最新の農業技術と連携についての討議～《ロールプレイング》16:50-18:20
株式会社ベンチャーラボ

⑦ 11月28日(月)

会場：TKP大阪本町ビジネスセンター

18. 無形の強みの活用～知的資産経営～ 13:30-15:00
中森孝文氏(龍谷大学 政策学部 教授)
19. 大学の活用～産学連携の進め方～ 15:10-16:40
中井哲男氏(神戸大学連携創造本部 教授)
20. 農産物の流通～流通の現状と最近の取組み～ 16:50-18:20
小野雅之氏(神戸大学大学院農学研究科・農学部 教授)

⑧ 12月12日(月)

会場：TKP大阪本町ビジネスセンター

21. 市場調査・技術調査手法の獲得 13:30-15:00
池内正毅氏(元三菱電機冷熱プラント株式会社 取締役技術部長)
22. 課題解決型ワークショップ～IPDLを活用した特許調査実習～《ロールプレイング》 15:10-16:40
宮川勝彦氏(宮川技術事務所)
23. 研修の総括と今後の展望《ロールプレイング》 16:50-18:20
三宅雅也氏(本事業委員会委員長)

実地研修

9月21日(水) 奈良県農業総合センター／果樹振興センターの視察・見学

11月9日(水) 大阪府環境農林水産総合研究所の視察・見学

都合により、一部カリキュラム内容が変更となる可能性があります。

応募要項

募集人数 40名

受講料 無料

申込締切 2011年5月17日(火)
5月20日(金)に参加の有無について連絡させていただきます。

応募条件 第一回講義「農商工連携の意義と狙い(6/8)」に参加した上で、
講義研修24回のうち、12回以上出席できること
 インターネットやE-mailが使用できる環境があること
事務局からの連絡は、全てE-mailでの案内となります。また、課題等を行うにあたり、PC作業が発生します。
 応募者多数の場合は、申込書に記載頂いた情報を元に、本研修の狙いに沿った方から、参加の優先度を判定させていただきます。

対象者 農商工連携コーディネーターを目指す方
 異分野展開や第二創業を考えているものづくり企業を支援している方
 異分野展開や第二創業に「農商工」への展開を検討しているものづくり企業経営者

申込方法 裏面の「受講申込書」に必要事項を記載の上、FAX(06-6260-2228)にお申し込みください。

HP(詳細) <http://www.venturelabo.co.jp/nousyokou2011/index.htm>

